NEWS Release

2026 年 11 月 4 日

NTT 都市開発株式会社
NTT 都市開発ホテルマネジメント株式会社

「カペラ京都」HICAP Reggie Shiu Development of the Year Award（最優秀賞）を受賞

NTT 都市開発グループのホテル、２年連続で国際的なホテル開発賞を受賞 史上初の快挙

NTT 都市開発株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 池田 康、以下「NTT 都市開発」）が開発・所有し、NTT 都市開発ホテルマネジメント株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 松本 順一）が経営するホテル「カペラ京都」（運営：カペラホテルグループ、総支配人 ジョン・ブランコ、2026 年３月開業）が、「アジア・パシフィック・ホテル投資会議」（以下「HICAP」）において、この１年間に開業したホテルの中から、最も優秀なホテルに贈られる「Reggie Shiu（レジー・シウ） Development of the Year Award（最優秀賞）」を受賞したことをお知らせします。

なお、NTT 都市開発グループのホテルでは、2020 年に「エースホテル京都」、2025 年に「パティーナ大阪」が同賞を受賞しており、今回で累計３施設の受賞となります。さらに、２年連続での受賞は、HICAP 開催 36 年の歴史において史上初の快挙となります。



「カペラ京都」外観*1



受賞トロフィー

HICAP は、世界のホテル投資家やデベロッパー、設計事務所、ホテルオペレーターなどが一堂に会する、伝統的なホテル投資会議であり、今年は約 250 社から 500 名を超える業界関係者が参加しました。

「Reggie Shiu Development of the Year Award※」は、その年に開業したホテルの中から、開発中の課題への対応や規模、革新性、収益性などをもとに、会議参加者による投票を経て最終決定される賞であり、過去には「パークハイアット上海」（2009 年）、「マリーナベイ・サンズ」（2010 年）、「パティーナ モルディブ」（2021 年）、「カペラ シドニー」（2023 年）などが受賞しています。

※　この賞は、2004 年のスマトラ沖地震で亡くなったアコーホテルグループ上級副社長、Reggie Shiu 氏の功績を讃えて名づけられました。

「カペラ京都」は、京都最古の禅寺・建仁寺や、花街文化を受け継ぐ「宮川町歌舞練場」に隣接し、明治2年に地域住民によって“番組小学校”として創設され、長年にわたり地域に親しまれてきた元新道（しんみち）小学校跡地に開業しました。全 89 室・50 ㎡以上のゆとりある客室を備え、建築デザイン監修は隈研吾建築都市設計事務所、インテリアデザインはシンガポールを拠点とする Brewin Design Office が担当しています。歴史ある花街の町並みに調和する建築と、京都の伝統工芸や旧新道小学校の記憶を受け継ぐ空間デザインが、ここでしか味わえない滞在を演出します。

「カペラ京都」「宮川町歌舞練場」「地域施設」を一体的に開発し、ホテル事業を通じて、宮川町に根付く文化や地域コミュニティの継承を支える持続的な仕組みを構築。世界トップクラスのホスピタリティと地域文化に根差した街づくりとの両立が、HICAP に参加した世界中の投資家・ホテル業界関係者より高く評価されたものと考えています。

（カペラ京都公式サイト：https://capellahotels.com/jp ）

NTT 都市開発　代表取締役社長　池田 康　コメント

このたび、カペラ京都が「Reggie Shiu Development of the Year Award」を受賞し、パティーナ大阪に続き、NTT 都市開発グループが手掛けるホテルが 2 年連続でこの栄誉ある賞を受賞できましたことを、大変光栄に思います。カペラ京都は、ホテルをつくることにとどまらず、長く受け継がれてきた宮川町の歴史や文化に寄り添い、地域の皆さまとともに、その価値を次の世代へつないでいくことをめざして取り組んできたプロジェクトです。こうした取り組みが国際的に評価されたことを大変嬉しく思います。カペラ京都を選んでくださった皆さま、そしてホテルの開発・運営に携わるすべての皆さまに心より感謝申し上げます。

これからも、その土地の文化と歴史に寄り添い、唯一無二のホテル開発を通じて、次代へつながる街づくりに取り組んでまいります。

Hotel Investment Group by Northstar　COO　Jonathon S. Zink※　コメント

カペラ京都、パティーナ大阪を相次いで開業し、日本のラグジュアリーホスピタリティに新たな価値をもたらした NTT 都市開発の皆さまに、心よりお祝い申し上げます。2 年連続で「HICAP Reggie Shiu Development of the Year Award」を受賞したことは、類を見ない歴史的な快挙です。この素晴らしい成果を心から祝福するとともに、両ホテルが今後も長きにわたり業界に影響をもたらしていくことを期待しています。

※ Hotel Investment Conference Asia Pacific（HICAP）主催者

「カペラ京都」は、今回受賞した「HICAP」のほか、開業後 1 年未満ながらミシュランガイド ホテルセレクションの「2 ミシュランキー」（2026 年 9 月）、英国の旅行誌による「コンデナスト・トラベラー リーダーズ・チョイス・アワード」の日本のトップホテル部門第 6 位（2026 年 10 月）も獲得しています。

NTT 都市開発グループは、これからも場所・環境・独自性にこだわったホテル事業を通じて、地域の魅力創出と持続的な発展に貢献するとともに、各ホテルオペレーターと連携しながら、国内外のお客さまから選ばれるホテルの実現をめざしてまいります。



宮川町歌舞練場とホテル外観*2



夜景中庭*2



メインエントランス



エントランスロビー



リビングルーム



客室（プレミアシアターキング）



客室（カペラスイート）



オールデイダイニング（LANTERNE）



シグネチャーレストラン（SoNoMa by SingleThread）



バー＆和食ダイニング（宵）



プライベート温泉ルーム



宴会場ホワイエ*2



宴会場

*1© Nacása & Partners Inc. / *2© Masaki Hamada(kkpo)

■CAPELLA HOTELS & RESORTS（カペラホテルズ＆リゾーツ）について

シンガポールを拠点とする大手ホスピタリティマネジメント会社、カペラホテルグループが展開する「カペラホテルズ＆リゾーツ」は、ホスピタリティというクラフトの本質を体現するラグジュアリーブランドです。現在、アジア太平洋地域を中心に展開しており、日本では「カペラ京都」が初のホテル開業となります。それぞれのホテルは、その土地の歴史を受け継ぐ守り手として、丁寧な修復や緻密なデザイン、そして目に見えない芸術性を通じて、旅の本質を照らし出す体験を提供しています。なお、今後は中東およびヨーロッパでの開業を予定しています。

また、米国の大手旅行専門誌『Travel + Leisure』による「World's Best Awards」にて、４年連続で「Best Hotel Brand」に選出されるなど、「カペラホテルズ＆リゾーツ」は、卓越したクラフツマンシップとパーソナライズされたサービスを融合させ、唯一無二のラグジュアリー体験を創造しています。シグネチャーウェルネスである「アウリガスパ」では、月の満ち欠けのリズムに着想を得たホリスティックなアプローチにより、心身の調和をもたらすひとときをお届けします。

【関連リリース】

・2026 年「ミシュランガイド ホテルセレクション」にて「カペラ京都」が『２ミシュランキー』「パティーナ大阪」「ザ・ホテル青龍京都清水」「エースホテル京都」が『１ミシュランキー』を獲得
当社グループ経営ホテルが世界的なホテルアワードで数々の選出
（2026 年 10 月 13 日）
https://www.nttud.co.jp/news/detail/id/n28042.html

・日本初進出「カペラ京都」3/22（日）開業
シグネチャーレストランは、ミシュラン三つ星「シングルスレッド」とのコラボレーション
（2026 年 2 月 25 日）
https://www.nttud.co.jp/news/detail/id/n27952.html

【お問い合わせ先】

NTT 都市開発株式会社　広報室　小張・周・阿部　　nttud-pr@ntt-us.com